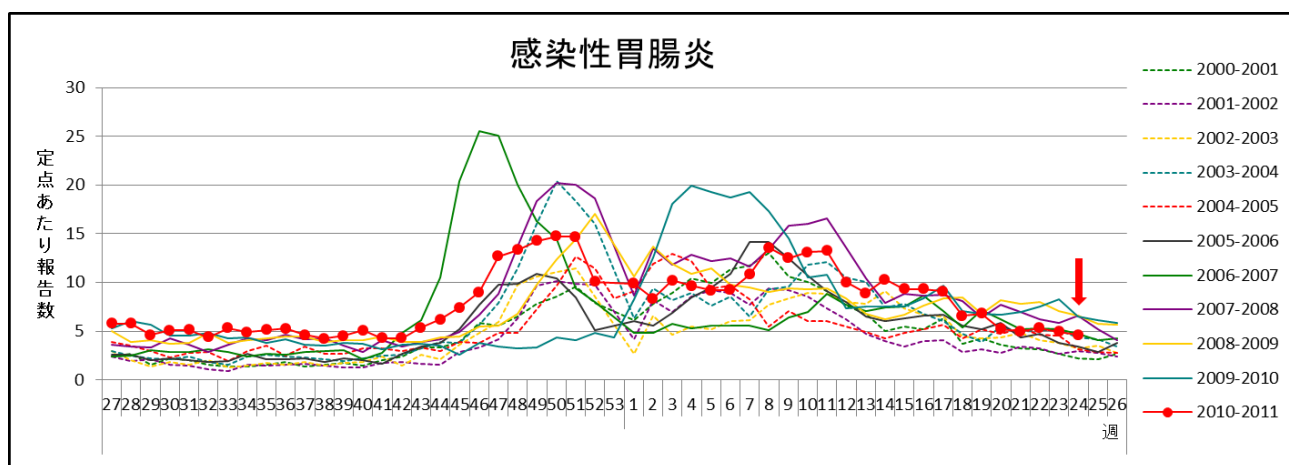


感染性胃腸炎情報 2011 年 第 24 週 (6 月 13 日～6 月 19 日)

第 24 週 (6 月 13 日～6 月 19 日) の県内定点医療機関 (54 定点) からの患者数は、県内全域では前週より減少しましたが (267→249 人 定点あたり 4.94→4.61 人)、岡山市 (3.36→3.71 人)、真庭地域 (5.50→9.00 人) 美作地域 (5.67→6.33 人) では発生が増えています。

梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌による感染性胃腸炎にも注意が必要です。岡山県では現在『食中毒注意報』発令中です。食中毒予防の三原則は『食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」』です。食品の取り扱いには十分気をつけ、手洗いを励行するなどして感染予防に努めましょう。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年27週～今年26週を1シーズンとして、グラフを作成しています。